

パスファインダーとは  
あるテーマについて、調べる方法や関係のある情報を紹介したガイドです。  
那須塩原市図書館みるるにある本や、役に立つ情報をのせています。

テーマ



# 地震

## 【図書館での調べ方】

1. 全般的なことから調べよう
2. くわしく書いてある本を探そう
3. インターネットで調べよう

検索機(OPAC)や  
図書館のHPの「蔵書検索」から  
本が探せるよ！  
図書館の人に聞いてみよう！



## step0. 調べるためのキーワード

キーワードは、テーマについて調べる大切な“てがかり”です。

まず、テーマに関係するキーワードを紹介します。調べているとちゅうで気になった言葉も、  
さらに調べるときのキーワードになるので、メモをしておくといいです。

### 地震 に関するキーワード

3.11 災害 津波 原子力発電所(原発) 防災 避難 震源地 震度

南海トラフ ナマズ 首都直下 東日本大震災 阪神淡路大震災

### 自分でみつけたキーワード

図書館の本は、2階で  
コピーができます。(有料)  
借りられない本は、メモをするか  
コピーをとろう。

## step1. 全般的なことから調べよう

キーワードの中で気になる言葉を、『百科事典』・『辞書』・『図鑑』で調べてみましょう。

書名	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『地震の大研究 恐ろしい自然現象』	東京大学地震研究所・2009.5	1階まなび	453
地震の起こるしくみからそなえまで。			
『地球』 (小学館の図鑑NEO)	小学館・2024.12	1階まなび 参考	450
→ゆれ動く大地 地震①～⑤を見よう。		※この本は借りられません。	
『総合百科事典ポプラディア 第3版』 『ポプラディアプラス 日本の地理7』	ポプラ社・2021 ポプラ社・2020.4	1階まなび 参考	031 291
→ 調べたいことばがあいうえお順にのっています。		※この本は借りられません。	
メモ			

## step2. くわしく書いてある本を探そう

図書館にある本は、【分類記号】で並べられています。紹介している本と同じ番号を探すと、

テーマについて関係のある本が見つかります。本の情報は、古くなっていることもあるので、

必ず2冊以上の本を見てください。

(分類記号は、背ラベルの番号です。)

### ① 地震のしくみ、歴史について

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『地図で見る日本の地震』 (※日本の地震年表あり)	山川徹 // 文 寒川旭 // 監修	偕成社 2020.1	児童書庫	453
『巨大地震』楽しい調べ学習シリーズ なぜ起こる?そのときどうする?	京都大学防災研究所 // 著	PHP研究所 2014.2	児童書庫	453
『巨大地震をほり起こす』大地の警告を読みとくぼくたちの研究	宍倉正展 // 著	少年写真新聞社 2012.4	児童書庫	453
『大地のビジュアル大図鑑2』 地球は生きている火山と地震		ポプラ社 2024.11	1階まなび	450

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『じめんがふるえる だいちがゆれる 地震のはなし』 (かこさとしの地球のかがくえほん)	かこさとし // 絵と文	農山漁村文化協 会 2022.9	1階えほん	Eカ
『地震はなぜ起きる?』 (岩波ジュニアスタートブックス)	鎌田 浩毅 // 著	岩波書店 2021.3	2階M	453
『SDGs で考える日本の災害1』 地震・津波	藤岡 達也 // 著	大修館書店 2023.6	1階えほん 下階段	369

### ③ 地震の対策について

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『地震・津波防災のひみつ』 —東日本大震災を忘れない—	工藤 ケン // 漫画	宮城県 2018.3	1階まなび	369
『地震がきたらどうすればいいの?』 LLブック	あかぎ かんこ // さく	埼玉福祉会 2017.3	1階えほん アベニュー	369
『おおじしん さがして、はしって、 まもるんだ』 子どもの身をまもるための本	清水 奈穂 // 文 監修	岩崎書店 2023.4	1階まなび	369

#### 本を見つけたらどうする？

さくいん

★まずは、目次・索引を見よう！

どのページに、どんなことが書いてあるかがわかるよ。

★調べたことを、ノートに書こう！

本に書いてあることをまとめて使うときには、参考文献(調べたときに使った本)のリストが必要です。

①『本の名前』 ②『書いた人の名前』 ③『出版者と出版年』 ④『調べたページ』を、  
ぜったいにメモしておこう！

やってみよう

#### SDGs で考えてみよう～「地震」からみえるこれからの課題について～

- ・ 日本で起きたさまざまな災害に関する問題や活動について、SDGs の目標と照らし合わせてみよう。 広げて調べるテーマ別(目標3, 6, 7, 11, 13, 14, 15 など)
- (例)・災害に役立つユニバーサルデザインを見つけてみよう。
  - ・復興支援(ふっこう)やまちの安全に関わっているボランティア活動について調べてみよう。
  - ・地震で停電(ていでん)が起きた時に、原子力発電などの電気にかわるエネルギー問題を調べよう。

・水道、ガスなどの生活に必要なライフラインがとまった時にそなえる資源は何か考えてみよう。

### step3. インターネットで調べよう

インターネットでは、最新の情報を調べることができます。ただし、インターネットの情報は正しいとは限らないので、注意が必要です。ここでは、公共の団体が作った資料や、専門の施設が運営しているホームページを紹介しします。

#### ・「地震に揺るがない国にする 地震本部 政府 地震調査研究推進本部」

ホーム>ユーザー向け>キッズ向け 地震キッズ探検隊

「キッズ向け」ページには地震・津波に関する知識を学べるよう自由研究などに活用できる素材集などを掲載しています。

<https://www.jishin.go.jp/> (2026. 4 現在)

ここではほかにも、子ども向けのホームページを紹介しています。

- ・文部科学省「地震を見てみよう」
- ・内閣府防災情報のページ
- ・気象庁「地震発生のしくみ」

#### ・「消防庁地震防災マニュアル」 消防庁

[https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai\\_manual/index.html](https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/index.html) (2026. 4 現在)

#### ・「防災地震ウェブ」 防災科学技術研究所

<http://www.seis.bosai.go.jp/> (2026. 4 現在)

#### ・『防災ハザードマップ 那須塩原市』 (2026. 4 現在)

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/kikikanri/bosai/sonae/1/3924.html>

・那須塩原市 『地震が起きたら』『地震に備えて』

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/kikikanri/bosai/sonae/3916.html>

[https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/bosai\\_bohan/bosai/1/11053.html](https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/bosai_bohan/bosai/1/11053.html) (2026. 3 現在)

#### ・栃木県 『栃木県各市町のハザードマップ』

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/h07/documents/h26dosya-hazardmap-link.html> (2026. 3 現在)

ハザードマップには災害による被害予測や避難経路、避難場所(ひなんじょ)などが表示されており、災害発生時に被害(ひがい)を最小限に抑えることを目的として、各市町により作成されています。

#### ・「栃木県防災館」

栃木県防災館は、地震・火災・大雨・大風などの疑似体験(ぎじたいけん)できる施設です。

2026.4 月改訂